



社会貢献活動「SDGsクエスト」に、子どもたちがチャレンジしました！

今年の夏休みに、小・中・高生を対象に社会貢献活動「SDGsクエスト」を4つ企画しました。今、世界中で取り組みを進めている「持続可能な17の開発目標SDGs」。そのSDGsと照らし合わせた、4つのクエストに、たくさん子どもたちがチャレンジしました。動画を取り入れるなど、どれも、自宅で取り組める社会貢献活動となっています。現在も、サポートセンターのホームページで、その4つのクエストを確認することが可能です。興味のある方は、ぜひご覧になってみてください。参加した子どもたちの報告や、動画も視聴可能です。

(QRコードを読み取ると、すぐにご覧いただけます。)

クエスト① ペットの防災についての理解を広めてください

ワンコミさんの動画を視聴しながら、ペット(犬)との避難や備蓄についてミッションを実行しながら学び、友人・知人へ広めます。



クエスト② 災害時に自分と大切な人を守ることを広めてください

動画を視聴し、自然災害について理解し、「減災教室」アプリにてセルフチェックをします。ミッションを実行し、友人・知人に広めます。



クエスト③ 使用済み切手を使って社会貢献してください

使用済み切手はどんなことに役立てられているのか？自分自身で調べ、寄付先を選定し、指定のサイズに切り揃えます。



クエスト④ 音のない世界のことを伝えてください

難聴者はどんなことに困っているのか？どんなサポートが必要なのか？4本の動画を視聴して、ミッションを実行し、友人・知人に広めます。



この4つのクエストは、SDGsの3・4・11・17番目の目標に、当てはまります。サポートセンターのホームページ内「My SDGs宣言」にも連動しており、クエストをクリアすれば、「SDGs宣言」をしたこととなります。詳細は、サポートセンターホームページをご覧ください。

<https://minokamo-sapo.net>



オンライン
開催決定!

さぼさぼカフェ × 大人のSDGsクエスト

暮らしの中のSDGs

アドバイザー北村さんの主催する「さぼさぼカフェ」と、「SDGsクエスト」のコラボ企画。今回のクエストは、大人を対象に参加者を募集します。

全5回、それぞれのテーマごとに、講師を呼び、オンラインで開催します。

日常生活の中で、どんなことがSDGsの取り組みにつながるのでしょうか？

暮らしのスタイルごとに、SDGsと照らし合わせて、クエストにチャレンジします！

第1回「地球や人にやさしく暮らす」 講師/エシカラ 代表 眞坂治子さん

日程：令和3年10月13日（水）10:00～11:30

内容：環境に配慮した暮らしとはどんな事なのか？海外のSDGs事情にも詳しい、エシカラさん発行のフリーペーパーを参考にしながら、SDGsについて意識を高めます。

第2回「ていねいに暮らす」 講師/農楽友の会 代表 中山千津子さん

日程：令和3年11月24日（水）10:00～11:30

内容：以前より自然農を実践し、オーガニックについても詳しい、中山さんより「環境に配慮した暮らし方」の話聞いて、My SDGsのヒントを得ます。

第3回「小さな子どもと暮らす」 講師/大八まちづくり協議会 事務局長 山本真紀さん

日程：令和3年12月8日（水）10:00～11:30

内容：小さなお子さんがいる家庭に必要な「災害時の備え」について、防災士・山本さんのワークショップを行いながら学びます。備えを完成させ、11番目のSDGsを実行します。

第4回「お年寄りと暮らす」 講師/清流の国ぎふ女性防災士会 会長 伊藤三枝子さん

日程：令和4年1月19日（水）10:00～11:30

内容：両親のための「災害時の備え」や、いざという時のネットワークについて、ぎふ女性防災士会・会長の伊藤さんよりお話を聴き、誰一人取り残さない防災を考えます。

第5回「ペットと暮らす」 講師/犬育応援プロジェクト ワンコミ 代表 田原佐織さん

日程：令和4年2月16日（水）10:00～11:30

内容：ペットと人が快適に暮らすためには、どんな準備が必要でしょうか？トリマーで防災士の、田原さんに「ペットの気持ち」を聞いてみましょう。

お手持ちのスマホやパソコンで、インターネットがつながる環境があれば、簡単にオンラインで参加できます。この機会にオンラインデビューしてみませんか？皆さんの活動の幅も広がるかと思えます。方法がわからない方には、事前にご説明いたしますので、お気軽にお問合せください。

みんなで「My SDGs宣言」をしよう！

「SDGs宣言」って
なあに？

現在、市民の皆さんより、「My SDGs宣言」を募集しています！！

日常生活での何気ない習慣や、皆さんが行っている市民活動がSDGsの目標の達成に貢献しています。また、少しだけ意識してみるとSDGsの取り組みにつながります。そんな皆さんの自分なりのSDGsをサポートセンターのホームページで「宣言」してください。応募の手順を紹介するので、チャレンジしてみてください。

一人何度でも応募可能です！たくさんのSDGsをお聞かせください！

◆◆◆◆◆ 「My SDGs宣言」の手順 ◆◆◆◆◆

- ①「みのかも市民活動サポートセンター」のホームページを開きます。
- ②トップページの「My SDGs宣言」の文字の上をタッチまたはクリックします。
- ③右側のバナー  をタッチまたはクリックします。
- ④「My SDGs宣言」のページが開きます。下の方へ、ページを送り、
応募はこちら
→My SDGs宣言 応募フォーム をタッチまたはクリックします。
- ⑤応募フォームが開きます。必要事項と宣言内容を入力します。
最後に をタッチまたはクリックして を付けたら、
 ボタンをタッチまたはクリックします。これで応募完了です！

※④で開いたページの一番下「宣言内容 一覧へ」から、すでに応募されている宣言をご覧になることが可能です。
自分が応募した宣言を確認できるようになるまでには、数日間かかります。

どんなことが、SDGs宣言になるの？と、よくわからないという方は、まずは一度、「My SDGs宣言」のページをご覧になってください。ホームページ内で具体的な例が紹介されています。「こんなことでいいんだ」なんて例も紹介されていますので、参考にいただき、ご応募ください。

助成金のご案内

◆セブンイレブン記念財団「環境市民活動助成」

応募締切：令和3年10月31日（日）

＜活動助成＞1団体あたり上限100万円

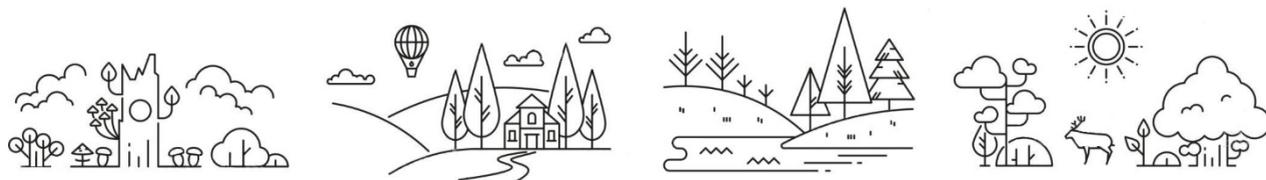
自然環境保護・気候変動対策・脱炭素化をめざす取り組みなど、市民が主体となって行う環境活動の活動資金を1年間支援します。

＜NPO基盤強化助成＞1団体あたり上限100万円

持続可能な活動（環境の保全を図る活動）を実現する自主事業の構築・確立をめざすNPO法人に対し、事業資金・専従職員の人件費・事務所家賃を原則3年間支援します。（総額1200万円の継続助成）
2年目からの助成は報告会で、事業報告と次年度の事業計画をプレゼンテーションし、審査し、次年度の助成の可否が決定されます。

※応募方法や申請条件などの詳細はこちらのURLでご確認ください。

<https://www.7midori.or.jp>



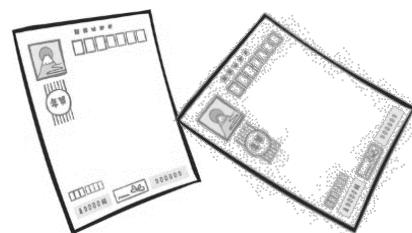
◆日本郵便「年賀寄付金」

申請締切：令和3年11月5日（金）

社会福祉の増進、青少年の健全育成10の事業分野を対象に配分助成を実施します。活動支援や施設改修、機器購入、車両購入などを用途として最高500万円まで助成します。

※詳細は日本郵便 Web サイトをご覧ください。

<https://www.post.japnpost.jp/kifu>



【予約・申込・お問い合わせ先】

みのかも市民活動サポートセンター 電話：0574-28-1979

〒505-0041 美濃加茂市太田町1752番地1 則竹ビル1階

E-mail アドレス saposen@city.minokamo.lg.jp

ホームページ <https://minokamo-sapo.net>